

材料表

No.1

路線名	名称	規格	単位	当初数量	変更数量	備考
市道 郷之原がた下線	HPPE(EF受口付片受直管) L=5.00m	φ 200	本	19		
配水管布設工	〃	φ 100	本	1		
	HPPE(直管) L=5.00m	φ 200	本	5		
	〃	φ 100	本	1		
	〃	φ 75	本	1		
	HiRRVP(ロング)	φ 150	本	1		
	HiVP L=4.00m	φ 150	本	1		
	〃	φ 75	本	1		
	EFベンド(両受)	φ 200 × 45°	個	6		
	〃	φ 200 × 22° 1/2	個	1		
	〃	φ 100 × 45°	個	1		
	〃	φ 75 × 22° 1/2	個	1		
	EFベンド(片受)	φ 100 × 45°	個	1		
	EFチーズ(両受)	φ 200 × φ 150	個	1		
	〃	φ 200 × φ 75	個	1		
	EFチーズ(片受)	φ 200 × φ 200	個	1		
	〃	φ 200 × φ 100	個	1		
	EFソケット	φ 200	個	2		
	〃	φ 150	個	1		
	〃	φ 100	個	1		
	〃	φ 75	個	1		
	異種管用メカ型曲管(P×V)	φ 75 × 45°	個	1		
	メカ型曲管(塩ビ管用)	φ 75 × 45°	個	1		
	PVジョイント	φ 150	個	1		
	〃	φ 100	個	1		
	VSジョイント	φ 75	個	1		
	メカ型栓(ポリ管用)	φ 200	個	3		水圧試験用1個含む
	メカ型栓(塩ビ管用)	φ 100	個	2		仮設工用
	離脱防止金具(ロング)	φ 150	個	1		
	明示シート	W=150S	m	135.3		80.0+35.1+6.0+2.2+5.9+1.2+4.9

材料表

No.2

路線名	名称	規格	単位	当初数量	変更数量	備考
仕切弁設置工 φ 200	不断水T字管ソフトシール仕切弁付(鑄鉄管用)	φ 200 × φ 150	基	1		
	メカ型フランジ短管(塩ビ管用)	φ 150	個	1		
	フランジ継手材	φ 150	組	1		
	仕切弁室	H=800	組	1		φ 150用
仕切弁設置工 φ 200	PE挿し口付ソフトシール仕切弁(ポリ管用)	φ 200	基	2		
	仕切弁室	H=800	組	2		φ 200用
仕切弁設置工 φ 150	PE挿し口付ソフトシール仕切弁(ポリ管用)	φ 150	基	1		
	仕切弁室	H=800	組	1		φ 150用
仕切弁設置工 φ 100	PE挿し口付ソフトシール仕切弁(ポリ管用)	φ 100	基	1		
	仕切弁室	H=900	組	1		φ 100用
仕切弁設置工 φ 75	PE挿し口付ソフトシール仕切弁(ポリ管用)	φ 75	基	1		
	仕切弁室	H=800	組	1		φ 75用
空気弁設置工	小型空気弁	φ 25	基	1		本体のみ
	サドル付分水栓(ポリ管用)	φ 200 × φ 25	個	1		
	空気弁ボックス	H=500	組	1		
給水切替工	サドル付分水栓(ポリ管用)	φ 200 × φ 40	個	1		
	〃	φ 200 × φ 25	個	1		
	SKX分止水栓用ソケット(塩ビ管用)	φ 40	個	1		※同等品以上
	ろくろ継手	φ 25	個	1		
	Hiソケット	φ 25	個	1		
	Hiエルボ	φ 25	個	2		
	SKXエルボ(塩ビ管用)	φ 40	個	2		※同等品以上
	HiVP L=4.00m	φ 40	本	1		1.0m布設(1.0m × 1件)
〃	φ 25	本	1		2.5m布設(2.5m × 1件)	
	明示シート	W=150S	m	2.5		2.5m布設(0.5m × 1件、2.0m × 1件)

労務費

No.1

路線名	名称	規格	単位	当初数量	変更数量	備考
市道 郷之原がた下線	ポリエチレン管布設工	φ 200	m	115.1		80.0+35.1
	配水管布設工	φ 100	m	6.0		
		φ 75	m	2.2		
	ビニール管布設工	φ 150	m	5.9		
		φ 75	m	1.2		
	ポリエチレン管継手工(融着接合)	φ 200 1口継手	口	21		
		φ 100 1口継手	口	2		
	ポリエチレン管継手工(融着接合)	φ 200 2口継手	箇所	11		
		φ 150 2口継手	箇所	1		
		φ 100 2口継手	箇所	2		
		φ 75 2口継手	箇所	2		
	RR継手工	φ 150	口	1		離脱防止金具使用
	ポリエチレン管切断工	φ 200	口	7		
		φ 100	口	2		
		φ 75	口	1		
	メカニカル継手工(ポリ管用)	φ 200	口	2		メカ型栓
		φ 150	口	1		
		φ 100	口	1		
		φ 75	口	1		
	メカニカル継手工(塩ビ管用)	φ 150	口	2		メカ型フランジ短管含む
		φ 100	口	3		メカ栓含む
		φ 75	口	5		
	管明示シート		m	135.3		80.0+35.1+6.0+2.2+5.9+1.2+4.9
	通水試験工	給水車不要	日	0.07		135.3m/2,000日=0.07日

労務費

No.2

路線名	名称	規格	単位	当初数量	変更数量	備考
仕切弁設置工 φ 200	不断水T字管設置工(施工手間)	φ 200 × φ 150	基	1		
	フランジ継手工	φ 150	口	1		
	弁室設置工	H=800	組	1		
	仕切弁設置工	φ 200	基	2		
	弁室設置工	H=800	組	2		
	鉄蓋設置		枚	3		
仕切弁設置工 φ 150	仕切弁設置工	φ 150	基	1		
	弁室設置工	H=800	組	1		
	鉄蓋設置		枚	1		
仕切弁設置工 φ 100	仕切弁設置工	φ 100	基	1		
	弁室設置工	H=900	組	1		
	鉄蓋設置		枚	1		
仕切弁設置工 φ 75	仕切弁設置工	φ 75	基	1		
	弁室設置工	H=800	組	1		
	鉄蓋設置		枚	1		
空気弁設置工 φ 25	空気弁設置工	φ 25	基	1		
	サドル分水栓設置工(ポリ管用)	φ 200 × φ 25	個	1		
	鋼管小口径管ねじ込み接合	φ 25	口	1		
	弁室設置工	H=500	組	1		
	鉄蓋設置		個	1		
給水切替工	サドル分水栓設置工(ポリ管用)	φ 200 × φ 40	個	1		
	"	φ 200 × φ 25	個	1		
	鋼管小口径管ねじ込み接合	φ 40	口	1		
	"	φ 25	口	1		
	ビニール管布設工	φ 40	m	1.0		
	"	φ 25	m	2.5		
	ポリエチレン管継手工	φ 40	口	5		
	TS継手工	φ 25	口	6		
	管明示シート		m	2.5		

# 土工数量表

No.1

名 称	規 格	細 目	数	量	設計数量
市道 郷之原がた下線					
配水管布設工	H=800	断面①	0.60 m × 1.050 m ×	78.4 m = 49.39 m <sup>3</sup>	
	H=1000	断面②	0.60 m × 1.310 m ×	16.7 m = 13.13 m <sup>3</sup>	
	H=500	断面③	0.60 m × 0.760 m ×	6 m = 2.74 m <sup>3</sup>	
	H=800	断面④	0.60 m × 0.980 m ×	7.8 m = 4.59 m <sup>3</sup>	
	H=900	断面⑤	0.60 m × 1.085 m ×	6.9 m = 4.49 m <sup>3</sup>	
	H=800	断面⑥	0.60 m × 0.890 m ×	4.1 m = 2.19 m <sup>3</sup>	
	H=800	断面⑦	0.60 m × 1.110 m ×	16.4 m = 10.92 m <sup>3</sup>	
合計				87.44	90
		断面①、②、⑦	0.60 m × 0.450 m ×	111.5 m = 30.11 m <sup>3</sup>	
		断面③	0.60 m × 0.400 m ×	6 m = 1.44 m <sup>3</sup>	
		断面④	0.60 m × 0.380 m ×	7.8 m = 1.78 m <sup>3</sup>	
		断面⑤	0.60 m × 0.325 m ×	6.9 m = 1.35 m <sup>3</sup>	
		断面⑥	0.60 m × 0.290 m ×	4.1 m = 0.71 m <sup>3</sup>	
合計				35.38	40
		断面①、④、⑥	0.60 m × 0.350 m ×	90.3 m = 18.96 m <sup>3</sup>	
		断面②	0.60 m × 0.760 m ×	16.7 m = 7.62 m <sup>3</sup>	
		断面③	0.60 m × 0.260 m ×	6 m = 0.94 m <sup>3</sup>	
		断面⑤	0.60 m × 0.660 m ×	6.9 m = 2.73 m <sup>3</sup>	
		断面⑦	0.60 m × 0.490 m ×	16.4 m = 4.82 m <sup>3</sup>	
合計				35.07	40
残土処理工				= 48.48 m <sup>3</sup>	50
下層路盤工(断面①、④、⑥)	t=15cm	RC-40	0.60 m × 90.3 m	= 54.18 m <sup>2</sup>	54
下層路盤工(断面⑦)	t=10cm	RC-30	0.60 m × 16.4 m	= 9.84 m <sup>2</sup>	10
路盤工(断面②、③、⑤)	t=11cm	RC-30	0.60 m × 29.6 m	= 17.76 m <sup>2</sup>	18
上層路盤工(断面①、④、⑥)	t=17cm	M-40	0.60 m × 90.3 m	= 54.18 m <sup>2</sup>	54
上層路盤工(断面⑦)	t=8cm	M-30	0.60 m × 16.4 m	= 9.84 m <sup>2</sup>	10
仮As舗装工(車道)	t=3cm	粗粒	0.60 m × 106.7 m	= 64.02 m <sup>2</sup>	64
仮As舗装工(歩道)	t=3cm	粗粒	0.60 m × 29.6 m	= 17.76 m <sup>2</sup>	18

# 土工数量表

No.2

名	称	規 格	細 目	数 量				設計数量
	本復旧As舗装工(機械施工) ※横断部影響A=5.0m <sup>2</sup> 追加	表層(t=5cm)	密粒	1.00 m ×	90.3 m +	5 =	95.30 m <sup>2</sup>	95
		基層(t=5cm)	粗粒	1.00 m ×	90.3 m +	5 =	95.30 m <sup>2</sup>	95
	本復旧As舗装工 車道(人力施工)	t=4cm	密粒	0.60 m ×	16.4 m	=	9.84 m <sup>2</sup>	10
	本復旧As舗装工 歩道(人力施工)	t=4cm	密粒	0.60 m ×	29.6 m	=	17.76 m <sup>2</sup>	18
	As舗装版切断工	t=10cm		90.3 m ×	3 条	=	270.90 m	271
		t=4cm		46.0 m ×	3 条	=	138.00 m	138
	As舗装版破碎工	t=10cm		1.00 m ×	95.3 m	=	95.30 m <sup>2</sup>	95
		t=4cm		0.60 m ×	46.0 m	=	27.60 m <sup>2</sup>	28
	仮As舗装版破碎工	t=3cm		0.60 m ×	136.3 m	=	81.78 m <sup>2</sup>	82
	As舗装殻運搬・処分工					=	13.09 m <sup>3</sup>	13
	交通誘導員			2人/日 × 20日		=	40 人・日	40
給水管布設工	機械床堀工	H=800		0.60 m ×	0.894 m ×	2.5 m =	1.34 m <sup>3</sup>	1
	機械埋戻し工	シラス		0.60 m ×	0.234 m ×	2.5 m =	0.35 m <sup>3</sup>	0.4
	機械埋戻し工	発生土		0.60 m ×	0.560 m ×	2.5 m =	0.84 m <sup>3</sup>	0.8
	残土処理工					=	0.41 m <sup>3</sup>	0.4
	路盤工	t=11cm	RC-30	0.60 m ×	2.5 m	=	1.50 m <sup>2</sup>	2
	仮As舗装工	t=3cm	粗粒	0.60 m ×	2.5 m	=	1.50 m <sup>2</sup>	2
	本復旧As舗装工(人力施工)	t=4cm	密粒	0.80 m ×	2.5 m	=	2.00 m <sup>2</sup>	2
	As舗装版切断工	t=4cm		2.5 m ×	4 条	=	10.00 m	10
	As舗装版破碎工	t=4cm		0.80 m ×	2.5 m	=	2.00 m <sup>2</sup>	2
	仮As舗装版破碎工	t=3cm		0.60 m ×	2.5 m	=	1.50 m <sup>2</sup>	2
	As舗装殻運搬・処分工					=	0.13 m <sup>3</sup>	0.1









